

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	企画総務部庁舎建設課	評価者 (課長)	福本 栄治	評価責任者 (部長)	近光 慎二
事務事業コード	012548	事務事業名	庁舎建設事業費	事業の分類	(施設等整備事業) 補助・単独の別 単独 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	IV 安心安全	節(まちの姿)	P1 安心安全・ふるさとを守るプロジェクト	実施計画	○
	基本施策	P1-1 将来を見据えた安心安全の確保	基本方向	市民の安心安全を第一に、このたびの震災の教訓を踏まえ、地域防災計画の見直しをはじめ、避難所や備蓄品の整備、災害対策本部や災害情報伝達の機能強化、小中学校等の公共施設の耐震化の推進など、早急に全市的な危機管理体制の構築に取り組みます。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	新庁舎の建設			【実施なし】	%
	推進施策の展開	市民がいつまでも安心して暮らせることを最優先に、地域防災計画の見直しにより全市の防災体制の再構築を図り、特に、市民生活に甚大な影響を及ぼす自然災害や、本市臨海部に立地する石油化学コンビナートにおける万一の事故に備えた対策を推進します。			25年度市民評価の満足度	
					【実施なし】	%
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 周南市民	意図(どういう状態にしたい): 低い耐震性能、バリアフリーの問題、本庁機能の分散など、現庁舎が抱える多くの課題の解消により、安心安全が確保され、利便性が向上する。	事業の内容 (手段)	<ul style="list-style-type: none"> ●平成25年度に策定した基本計画を基に、導入機能、配置計画など、より具体的な検討を行う基本設計を実施する。 ●仮庁舎の賃貸契約及び移転準備を行う。 ●敷地測量、地下埋設物調査などを行う。 ●隣地の取得に向けて、事業認定の手続き及び用地交渉を行う。 		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績 【26年度】	●庁舎建設基本計画に基に、庁内外の意見を集約、調整しながら基本設計を進めた。 ●現庁舎北側に隣接する民地を取得するため、事業認定の手続き及び用地交渉を行った。 ●仮庁舎への移転に向けた準備を進めた。						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
	直接事業費	千円	35,000	115,200	155,265	1,106,743		6,896,908						
事業目標	目標名	進捗率	計算式	達成項目/目標項目	単位	%	(予算額)	うち一財	千円	34,500	37,016	774	31,878	12,950
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	直接事業費	千円	34,990	99,216		対27年度増減理由	対28年度増減理由	
	目標値	0.1	0.6	1.7	3.2	25.5	(決算額)	うち一財	千円	34,490	37,016	建設工事着手	建設工事の進捗	
	実績値	0.1	0.5	1.6			正職員人件費	千円	16,115	28,841	2.80			
	達成度(%)	100.0%	83.3%	94.1%			人工数	人	2.20	3.90				
							支出コスト	千円	決) 51,105	決見) 128,057				
事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否			
	①	新庁舎建設事業 (施設等整備事業)	周南市民	安心安全の確保及び利便性の向上	市民の安心安全を確保するための防災拠点であることはもちろんのこと、長く親しまれる庁舎の実現を目指す。	基本計画を基に、導入機能、配置計画など、より具体的な検討を行う基本設計を実施	正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託	可 否		
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価						
	②							改善案						
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価						
							改善案							

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否	
	③											
			正職員	臨時等	直接事業費	委託						
	細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他			細事業評価						
							改善案					
	④											
	細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他			細事業評価						
							改善案					

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	市民説明会、出前トーク、シンポジウム等を開催し、新庁舎の必要性を認識してもらうための説明を行ったことで、市民に建設の必要性が浸透してきた。	前年度までの指摘事項	—	指摘事項に対する改善状況	—
	細事業の課題・問題点	庁舎建設と並行して、配置機能の運用方法についての検討のほか、事務の効率化に向けた検討を行う必要がある。	事業全体の課題・問題点		安心安全の確保と利便性の向上のため、また、合併特例債活用を考えると中長期的な財政面からも、計画どおり事業を進めるべきである。	

所管課評価						
評価	A	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	安心安全の確保と利便性の向上のため、また、合併特例債活用を考えると中長期的な財政面からも、計画どおり事業を進めるべきである。	改善案	

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	A H26は庁舎の基本設計を実施するとともに、隣接民地を取得するための手続きや仮庁舎への移転に向けた準備等を行った。引き続き、安心安全のと利便性の向上のために、H30の完成を目指して着実に事業を進める。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	400105
分野	4安心安全
基本施策	1災害に強いまちづくりの推進
推進施策	(5)新庁舎の建設

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)
基本計画及び基本設計でのコンセプトを維持しつつ構造や内外装等を見直し、これを踏まえて事業費を精査して予算化した。

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	企画総務部庁舎建設課	評価者 (課長)	福本 栄治	評価責任者 (部長)	近光 慎二
事務事業コード	012550	事務事業名	基金管理事業費	事業の分類	(施設等整備事業) 補助・単独の別 単独 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	IV 安心安全	節(まちの姿)	P1 安心安全・ふるさとを守るプロジェクト	実施計画	○
	基本施策	P1-1 将来を見据えた安心安全の確保	基本方向	市民の安心安全を第一に、このたびの震災の教訓を踏まえ、地域防災計画の見直しをはじめ、避難所や備蓄品の整備、災害対策本部や災害情報伝達の機能強化、小中学校等の公共施設の耐震化の推進など、早急に全市的な危機管理体制の構築に取り組みます。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	新庁舎の建設			【実施なし】 %	
	推進施策の展開	市民がいつまでも安心して暮らせることを最優先に、地域防災計画の見直しにより全市の防災体制の再構築を図り、特に、市民生活に甚大な影響を及ぼす自然災害や、本市臨海部に立地する石油化学コンビナートにおける万一の事故に備えた対策を推進します。			25年度市民評価の満足度	
	【実施なし】 %					
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 周南市民	意図(どういう状態にしたい): 低い耐震性能、バリアフリーの問題、本庁機能の分散など、現庁舎が抱える多くの課題の解消により、安心安全が確保され、利便性が向上する。	事業の内容 (手段)	基金を設置し、積立てを行うことにより、庁舎建設時の財政負担を平準化し、市民の安心安全を守る新庁舎の実現を財源面で担保するもの。		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績	26年度実績						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
	6億円を積み立て								直接事業費	千円	300,801	601,101	151,702	151,789
事業目標	目標名	進捗率	計算式	達成項目/目標項目	単位	%	(予算額)	うち一財	千円	300,000	600,000	150,000	150,000	0
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	直接事業費	千円	300,320	600,440		対27年度増減理由	対28年度増減理由	
	目標値	40.0	55.0	85.0	92.5	100.0	(決算額)	うち一財	千円	300,000	600,000			
	実績値	40.0	55.0	85.0			正職員人件費	千円	733	740				
	達成度(%)	100.0%	100.0%	100.0%			人工数	人	0.10	0.10	0.10			
							支出コスト	千円	決) 301,053	決見) 601,180				
事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否			
	①	基金管理事業 (施設等整備事業)	周南市民	庁舎建設時の財政負担を平準化する	20億円を用途に積立てを行う	6億円を積立て	正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託			
							0.1		600,440	否	否			
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価						
								改善案						
②														
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価							
							改善案							

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否	
	③											
			正職員	臨時等	直接事業費	委託						
	細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他			細事業評価						
							改善案					
	④											
	細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他			細事業評価						
							改善案					

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	市民説明会、出前トーク、シンポジウム等を開催し、新庁舎の必要性を認識してもらうための説明を行ったことで、市民に建設の必要性が浸透してきた。	前年度までの指摘事項	—	指摘事項に対する改善状況	—
	細事業の課題・問題点		事業全体の課題・問題点		安心安全の確保と利便性の向上のため、また、合併特例債活用を考えると中長期的な財政面からも、計画どおり事業を進めるべきである。	

所管課評価						
評価	A	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	安心安全の確保と利便性の向上のため、また、合併特例債活用を考えると中長期的な財政面からも、計画どおり事業を進めるべきである。	改善案	

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	A H26は計画を前倒して積み立てることができた。今後も庁舎建設による財政負担の平準化を図るために、着実に庁舎建設基金を積み立てる。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	400105
分野	4安心安全
基本施策	1災害に強いまちづくりの推進
推進施策	(5)新庁舎の建設

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)
平成27年度をもって当初の積立目標額20億円に達したが、建設事業費が基本計画時の想定よりも増加することや建設事業費(仮庁舎整備費など)にも一般財源を要することから、財政状況を勘案しながら積み増すこととし、平成28年度は1.5億円を計上した。

備考